

多読とは、辞書を使わずに、わからないところは飛ばしながら、たくさんの本を楽しく読んで語学力を身に付ける学習法です。母語に訳さず、外国語を外国語のまま理解できるようになっていきます。

図書館（総図：1F 文化交流スペース/ 工図：1 FTOEIC・英語学習コーナー）にはたくさんの多読資料があります。

また、**電子ブック**でも利用することができます。



English

Penguin Readers

最もタイトル数が多い、代表的なシリーズ。古典や現代作家の作品、映画を中心とし、巻末には重要単語の解説もあります。

Oxford Bookworms Library

多読資料の代表的なシリーズでオリジナルや古典、人気小説や映画の簡約版などのタイトルがあります。

Oxford Reading Tree

イギリスの小学校で使われている国語の教科書。絵と簡単な英語なので、初心者にぴったり。かわいいキャラクターが登場します。

Cambridge English Readers

全タイトルオリジナルの描き下ろしで、読みやすいのが特徴。サスペンスも多数あります。

Macmillan Readers*

読者に親しい言い換えが多用され読みやすいと評判のシリーズ。レベル3以上は映画や有名現代小説が中心です。

Foundations reading library*

アメリカの若者の初恋・友情など親しみやすい物語が収録されています。

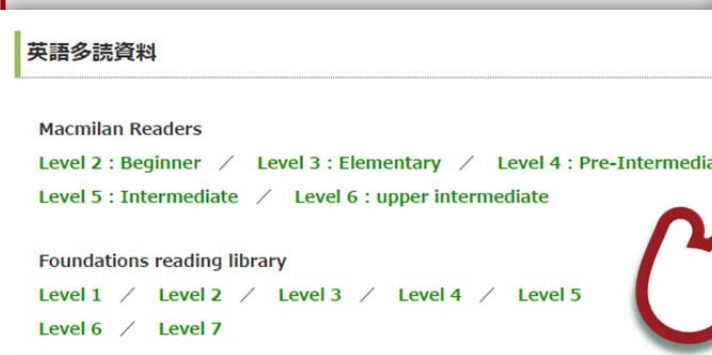
*が付いているシリーズは電子ブックで利用できます。



電子ブックでも

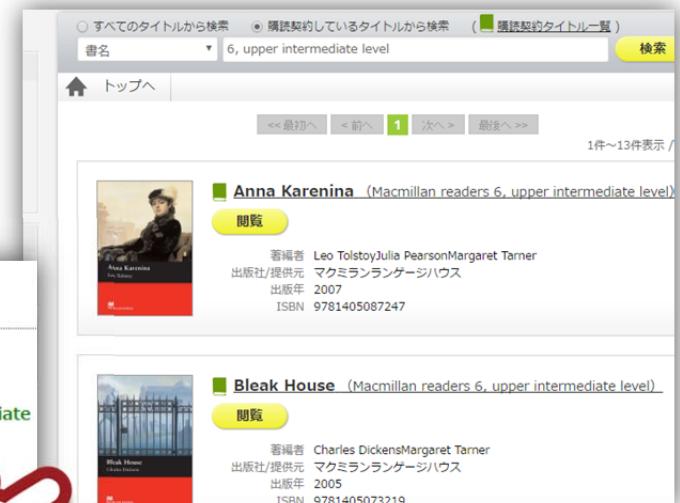
レベル毎にタイトルを一覧するには、

- > 図書館WEBページ
- 電子資料をさがす
- 電子ブック



タイトルやシリーズ名を検索して利用するには、

- 図書館WEBページ
- 蔵書検索システム(OPAC)
- 電子ブック



※同時アクセス数に制限があります。アクセスできない場合は、時間を置いて再度お試しください。

※学外からの利用は、「リモートアクセスサービス」をご利用ください。